

# DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

## CLUB WEEKLY BULLETIN

### ◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



創立 1967 年 12 月 26 日

- 会長 田川 和見
- 幹事 中野 秀一
- 広報委員長 森脇 克弥

大東ロータリー会長テーマ

「One for all, All for one」

2019年～2020年度  
国際ロータリーのテーマ

ロータリーは世界をつなぐ

国際ロータリー会長

マーク・ダニエル・  
マローニー

令和元年 7 月 23 日

No.2463

R1.7.9 (No.2462 の例会記録)

### 今週の予定 (7月23日)

「新年度の方針発表」

各委員長

### 次週の予定 (7月30日)

「ガバナー公式訪問」

四宮 孝郎 ガバナー

### 先週の例会報告

#### ◆ 出席報告 (7月9日分)

会員数 39 名 出席数 33 名 欠席者 2 名

特定免除 4 名 その他免除 0 名

出席率 94.29%

前々回 6 月 25 分

ホームクラブの出席者 35 名 92.11%

メイクアップの結果 38 名

特定免除 1 名 その他免除 0 名

欠席者 0 名 修正出席率 100.00%

### お知らせ

- ・ 7/23 福田ガバナー補佐訪問
- ・ 7/23 米山奨学生グエン・トゥ・タオさん例会参加
- ・ 7/23 第1回 クラブ協議会 例会後～
- ・ 7/27 地区 クラブ国際奉仕・社会奉仕  
合同委員長会議 14:00～  
18:00～
- ・ 7/29 IM3 組 第1回燦々会(会長幹事会)
- ・ 7/30 四宮ガバナー公式訪問
- ・ 8/2-6 インターアクト海外研修(タイ・バンコク)
- ・ 8/13 休会
- ・ 8/20 クラブ奉仕 情報集会 18:00～
- ・ 8/24 地区 クラブ職業奉仕委員長会議 10:00～
- ・ 8/31 地区 クラブ青少年奉仕委員長会議 13:30～

### ニコニコ箱

後面に記載

今 期 累 計	130,797 円
年 間 予 算	2,500,000 円
達 成 率	5.23%



## 会長の時間

7月4～5日 柿木親睦委員長の提案で島根県に秋の家族会の下見に行ってきました。2日間ともいい天気の皆様、楽しみにして下さい。柿木親睦委員長、大矢会員・中野幹事お疲れ様でした。

有難う御座いました。

7月7日（日）、柿木会員の母校である同志社香里にて、第一回ラグビーカーニバルが開催されました。関西から10チーム以上、そして私達四條畷ラグビースクール・大東市のO T Jラグビースクールも参加しました。4年生から6年生までの大会、人工芝での試合はなかなかできません。有難う御座いました。

そして昨日、インターアクト例会に参加し卓話をさせていただきました。多数の参加いただき有難う御座いました。

インターアクトとは、ロータリーの提唱する青少年の奉仕クラブであるインターアクトは、1962年にR I理事会により設置されました。最初のインターアクトクラブは、米国フロリダ州メルボルンのロータリークラブによって設置されました。インターアクトクラブは、中学・高校生の年代の青少年に、奉仕と国際理解の世界的友好の中で相共に活動する機会を与えています。「インターアクト」という用語は、インターナショナル(国際)を意味する「インタ」とアクション(行動)を意味する「アクト」に由来しています。

すべてのインターアクトクラブはロータリークラブによる提唱および監督を受けなければならない、学校、地域社会、または世界で奉仕プロジェクトを毎年計画しなければなりません。

インターアクトの主な目標は、青少年が世界中の若者とより広く理解と親善をつくり出す機会を提供することです。

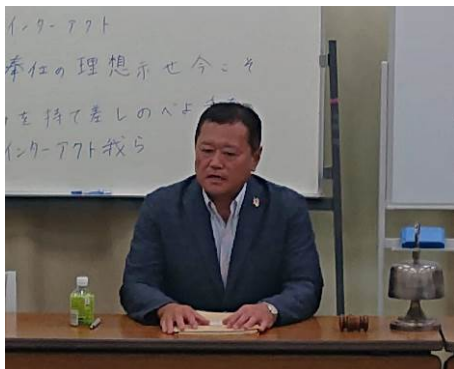
この大阪桐蔭中学校・高等学校インターアクトクラブ、前身は、S51年、当時ボーイスカウト大東第4団を中心として、創立した大東インターアクトクラブであり、S59年 大東インターアクトクラブが解散して、新しく大阪産業大学高等学校大東校舎インターアクトクラブとなる。

S63年 校名変更により、現在の大阪桐蔭高等学校インターアクトクラブとなり、現在に至る。



## インターアクト例会開催 7月9日（月）

於：大阪桐蔭中学校 高等学校



会長 田川 和見

ロータリーとは、20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道徳の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。

ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。それから、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を越え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,005、会員総数1,228,117人（2019年5月14日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

### 日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920(大正9)年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の巧を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロ

ロータリーから脱退します。戦後 1949 年 3 月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第 3 代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は 2,261、会員数 89,289 人(2019 年 4 月末現在)となっています。

そして、ロータリークラブの奉仕には、

1. クラブ奉仕
2. 職業奉仕
3. 社会奉仕
4. 国際奉仕
5. 青少年奉仕

以上の 5 つの奉仕部門があります。

皆さんのインターアクトは青少年奉仕部門であります。

インターアクトクラブとは？ 12 歳～18 歳(日本で言うと、中学・高校)までの青少年が集まって、毎年少なくとも 2 つの社会奉仕プロジェクトを行い、その内の 1 つは、国際理解と親善を推進するものである。

また、そのインターアクトクラブを支援・指導するのがロータリークラブであります。

そして、この大阪桐蔭中学校・高等学校インターアクトクラブの提唱クラブが、私たち大東ロータリークラブです。

来月には海外研修があります。大東ロータリークラブからも、森田委員長をはじめ、全員で 7 名のメンバーが参加しますので、海外研修に参加される方は、ぜひ有意義な奉仕活動と親睦を行って来てください。

そして、参加出来なかった人に素晴らしい報告をして下さい。私も楽しみにしています。その協力をして下さる方々がここにいます。

皆さん、ロータリークラブを少しでも理解していただけただけでしょうか？



ロータリーの目的は、

1. 真実がどうか
2. みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

言行はこれに照らしてからという考えが基本にあります。言行とは、言葉と行い、口で言う事と実際に行うこと、これが一致することです。

ロータリーの目的を心に留め、この活動を有意義なものにしていきたいと思ひます。



### 委員会報告

#### ◎ニコニコ箱委員会

・誕生日 自祝

・インターアクト例会多数参加ありがとうございました！ 感謝

・森田委員長、インターアクト例会お疲れ様でした  
柿木委員長、秋の家族会下見お疲れ様でした

・藤本さん、森脇君、大変お世話ごめいわくおかけしました  
ありがとうございました

・インターアクト例会、欠席 お詫び

・IAC 例会お疲れ様でした

・森田委員長、インターアクト例会、大変お世話になりありがとうございました

・藤本会員、お世話になり有難うございました 感謝

・田川会長、お疲れさまでした

委員長 谷中 宗貴

高島 登 君

田川 和見 君

中野 秀一 君

上田 正義 君

杉原 巨峰 君

佐藤 多加志君

木村 克己 君

東村 正剛 君

中嶋 啓文 君

- ・森田君、インターアクト例会ご苦労様でした 田川会長、卓話お疲れさまでした  
空門 満也 君
- ・田川会長、ありがとうございました  
間 紀夫 君
- ・インターアクト例会、森田委員長、お疲れ様でした  
田川会長、中野幹事、ありがとうございました  
中野 隆二 君
- ・田川会長、中野幹事、大矢さん、家族会下見では大変お世話になりました  
ありがとうございました  
柿木 篤 君
- ・森脇さん、先日はお世話になりました  
中嶋さん、最後までお付き合いありがとうございました  
中崎 諭 君
- ・仕事柄、フォローUP お願いすること多いとは思いますが、生駒副委員長よろしく  
お願いいたします  
谷中 宗貴 君
- ・本日早退させて頂きます 申し訳ございません  
又、先日は中さんありがとうございました  
森脇 克弥 君
- ・田川会長、インターアクトお疲れ様でした 1年間よろしく申し上げます  
樋本 有伸 君
- ・森田委員長、昨日のインターアクト例会お疲れ様でございました  
ありがとうございました  
生駒 智人 君



◎青少年奉仕委員会

委員長 間 紀夫

2019-2020 年度 国際ロータリー第 2660 地区ローターアクト海外研修 参加者募集  
の案内が地区より届いております。希望者は私か事務局までご連絡ください。

【訪問先】国際ロータリー第 3420 地区 (インドネシア バリ島)

【目的】

1. 国際ロータリー第 3420 地区ローターアクターの皆さまとの交流を深める
2. 海外での研修プログラムを精力的かつ主体的に消化し、参加者全員が有意義な海外  
体験を積み、当地区ローターアクトの国際奉仕活動発展のきっかけとする
3. 地区内ローターアクトクラブの多数の参加者と団体活動することにより、親交を深  
め、今後のローターアクト活動へのモチベーションアップに繋げる。

【日程】2019年10月12日(土)～10月15日(火)

◎親睦活動委員会

委員長 柿木 篤

秋の家族会のご案内です。日程は 2019 年 10 月 1 日（火）～ 10 月 2 日（水）、島根方面で出雲大社、足立美術館などなどを予定しております。

受付に出欠を置かせて頂いております。多数の会員の皆さまの御参加よろしくお願ひ致します。



先週の卓話

「 新年度の方針発表 」



●会計

会計 東村 正剛

本年度田川会長のクラブスローガン「One for all , All for one」のもと、年々厳しくなるクラブ予算を適正に管理をし、効率的に且つ有意義に執行できるよう、会計の立場として後方支援をし、努めて参りたいと思います。また、各委員会の活動がスムーズに行えるよう事務局と連携しながら協力していきたいと思ひます。

会員の皆様におかれましては、一年間ご理解とご協力を宜しくお願ひ致します。



●クラブ奉仕委員会

委員長 大東 弘

奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、「クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである」と定款に記述されております。

そして、CLPの導入で「クラブ奉仕」部門は「クラブの管理・運営」部門と称されるようになり、職責がより明確になって来ております。

本年クラブ奉仕委員会では、委員会に設置された特定分野の各委員会運営が円滑に遂行できるよう連携・協力すると共に、会員増強の

実績が求められています。

田川会長が方針でかかげる、会員相互が助け合い全員でスクラムを組み、魅力ある有意義で自由なロータリーライフを楽しめるような組織運営こそが、会員増強の根幹であると考えます。

皆さん「親睦・職業奉仕」ロータリーを楽しみましょう。



●職業奉仕委員会 委員長 杉原 巨峰

本年度、田川会長のテーマである「One for all, All for one」「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」を基本理念としてロータリーの根幹をなす職業奉仕。

奉仕とは他人のために何かをし、そのニーズを充たすことを自己の責務として行うとされています。

まさに、本年度の会長テーマに通じた理念でありロータリアンは職業を通じ地域社会に変革をもたらす活動をし、かつ自職において高い品位と道德水準を高める存在でなければならないと考えます。

当委員においては「職業理念」について学びクラブ内においてその精神性を浸透させるべく、努力致したいと思います。

メンバー諸兄につきましては、ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。



●社会奉仕委員会 委員長 西山 潤一  
代読 副委員長 間 紀夫

本年度社会奉仕委員会は田川会長がかかげる「One for all, All for one～一人はみんなのために、みんなはひとつの目的のために～」を実行する為、例年の継続事業であります、各種団体への募金・協賛の事業を行ってまいります。

その他にも、交通安全運動や各種募金活動等のメンバー皆様方の御協力が無くては成り立たない事業ばかりであります。一年間、どうぞよろしくお願い致します。



<事業計画>

共同募金に参加

大東市立子ども発達支援センターへの慰問品贈呈

バッチ募金、歳末助け合い募金に参加

交通安全運動に協賛



●国際奉仕委員会 委員長 空門 満也

本年度、国際奉仕委員会委員長を仰せつかりました空門でございます。

奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人および地域社会のリーダーの世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進するという概念のもと、国際理解、親善、平和を推進するために活動を実施する

全ての活動を国際奉仕の活動とされております。

その活動には世界社会奉仕活動、国際レベルの教育及び文化活動、特別月間と催し、国際的な会合の4分野があります。

国際親善と親睦活動の推進を目的とし、各クラブは海外のクラブと姉妹クラブ等の名称で長期的な友好関係を築いています。そしてその友好関係を築いていくなかでも世界社会奉仕活動いわゆる WCS 事業や国際的な会合がとり行われたりもしております。当クラブも WCS 事業を台北雙溪 RC と取り組んでおり、本年度は大東 RC 側で取組む予定です。当クラブは、台北雙溪 RC より寄付金を頂くこととなります。

本年度はじめて委員長として国際奉仕に携わらせて頂き、身の引き締まる思いではありますが、本年度会長スローガン「One for all, All for one」～一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために～の精神のもと、精一杯取り組んでまいりたいと思いますので、一年間、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。





●青少年奉仕委員会 委員長 間 紀夫

青年期は「自分とは何か」「これからどう生きていくのか」「どんな職業についたらよいのか」「社会の中で自分なりに生きるにはどうしたらよいのか」といった問いを通して、自分自身を形成していく時期となります。

青少年を取り巻く環境が多様化する中で、我々ロータリアンは、青少年奉仕の理念にしたいがい、同じ様に青春時代を過ごしてきた人生の先輩として青少年たちのアイデンティティの確立過程に寄り添うとともに、未来を担う青少年たちが将来リーダーとなるための健全な成長を支援していくことが大切であると考えます。

そのために、クラブの先輩諸兄がこれまで培ってこられた輝かしい伝統を心において、従来から実施しております青少年の健全な成長に寄与する事業を継続するとともに、その成功のために誠心誠意つとめてまいります。

また、本年度はラグビーワールドカップが日本で開催されます。私もラグビーの経験者として、微力ながらラグビーに親しむ子供たちのために、ラグビーを通じて青少年の体力の向上と健全な成長に寄与していただいている団体関係者、保護者の方々と共に、青少年の心と身体の健全育成に寄与する事業を実施したいと考えております。



●会員増強委員会 委員長 橋本 正幸

会員増強は、ロータリークラブの大きな推進課題です。一昨年度のクラブ戦略委員会に置いて「55周年時に会員50人」というビジョンが策定されました。昨年度は、会員増強を永遠のテーマとして、定期的に職業分類表を参考に新入会員の紹介を依頼されました。

田川会長は「全員が役割をしっかりと果たし、会員相互がリスペクトし合い、フォローしていく」とされました。クラブにとって大変重要で永遠のテーマでもあります会員増強委員長という大役を仰せつかりました。今年度は昨年度までの会員増強のための施策を粛々と進め、会員増強を行う上での現状と課題を検討し、次年度以降の委員長に引き継ぎたいと考えています。

会員増強・職業分類・会員選考の役職を全うするため会員の皆様には、フォローをして頂きますようお願い申し上げます。

目標 「55周年時に会員50人」

1. 職業分類表を参考に新入会員の紹介を依頼
2. クラブ基礎資料作成
  - 年齢分布表
  - 平均年齢
  - 過去の入退会者
3. 会員増強に対するアンケート実施



●ロータリー情報委員会 委員長 小川 芳男  
 前年度に引き続きロータリー情報委員会委員長の職を仰せつかりました。ロータリー情報委員会は、会員にあらゆるレベルのロータリーの歴史、綱領、規模、活動、規定に関する情報を提供し、また、会員候補にロータリークラブ会員の特典と責務に関する情報を提供し、入会してから最初の1年間、新会員のオリエンテーションを監督するものとする。と細則にあります。全会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。



●プログラム委員会 委員長 中崎 諭  
 今期の例会卓話担当を決めさせていただきました。  
 卓話担当者が急用等で欠席された場合の緊急卓話を2名お願いしております。  
 ですが、なるべく担当者間での交代で調整していきたいと考えていますので、  
 皆様 ご協力お願いいたします。



●親睦活動委員会 委員長 柿木 篤  
 本年度、田川会長は大東ロータリークラブのテーマ「One for all, All for one」と掲げられました。ロータリーの理念であります「親睦と奉仕」、会員相互の親睦（スクラム）があつてこそ、有意義な奉仕活動（トライ）ができるものと考えます。親睦活動委員会はその重責を担っているものと思っております。

本年度の親睦委員会は世代間を超えた委員会構成となっております。世代間の更なる交流を親睦委員会から推し進め、新しい世代への伝統の継承に繋がる委員会運営を心掛けていきたいと考えています。

会員の皆様にはご理解とご協力を賜ります様、宜しくお願い致します。

【事業計画予定】

1. 例会設営・出席報告
2. 秋の家族会 令和元年10月 1日（火）～10月 2日（水）
3. クリスマス例会 令和元年12月10日（火）
4. 春の家族会 令和2年 4月 7日（火）



●シンギング委員会 委員長 岡井 康弘  
 シンギングからはじまる例会。先ほどまでの仕事は一時停止。私のタクトで大東ロータリーの例会へと再起動してください。ロータリーソングで声を合わせ、出席していただいた皆様が和やかな雰囲気を始められるように誠心誠意努めさせていただきます。一年間、ご協力宜しくお願い致します。



●ロータリー財団委員会 委員長 小林 誉典  
 ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、世界のあらゆる人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。財団は、100年以上の長きにわたり、頂戴したご寄付を世界各地での奉仕活動に役立てています。

2018 会計年度は、合計およそ 8660 万ドル（95 億 2600 万円）の補助金を授与しました。その内訳は、疾病の



